

1-2. 防耐火構造への対応

■防耐火法規とヘーベルライト使用の可否

防耐火上の建築物の分類に応じた、ヘーベルライト使用の可否を下図にまとめました。使用可能なものは一例として認定番号を記載していますので、「認定番号一覧」および認定書で仕様の詳細をご確認ください。

防火法規上の建築物の分類	要求される防耐火構造	部位	構造 ^{*1}	ヘーベルライトの対応 ^{*2} (使用の可否)
一般の戸建住宅	地域により、延焼のおそれのある部分は防火構造	外壁	鉄骨造	PC030NE-9080 50mm以上 内装制限なし
			木造(軸組・枠組み)	PC030NE-9081(通気構法可) 50mm以上 内装制限なし
			木造(軸組)	PC030BE-0076(ネオマ外張り通気可) 35mm以上 内装制限なし
準耐火建築物	45分準耐火構造	外壁	鉄骨造・木造	QF045BE-9207 35mm以上 ^{*3} 内装制限あり
		軒裏	鉄骨造・木造	QF045BE-9142(ネオマ外張り通気可) 35mm以上 内装制限あり
	1時間準耐火構造	外壁	鉄骨造・木造	QF045RS-9103 35mm以上 ^{*3}
		軒裏	鉄骨造・木造	QF060BE-9208 35mm以上 ^{*3} 内装制限あり
口準耐火	耐火構造	外壁	鉄骨造 (下地胴縁には耐火被覆必要)	QF060RS-9104 35mm以上 ^{*3}
			鉄骨造	FP060NE-9293 (デザインパネル可) 50mm以上
第一号 (外壁耐火)	耐火構造	外壁	鉄骨造	PC030NE-9080 50mm以上
			鉄骨造	FP060NE-9293 (デザインパネル可) 50mm以上
第二号 (不燃建築)	不燃または準不燃材料延焼のおそれのある部分は防火構造(準不燃下地)	外壁	鉄骨造	FP060NE-9293 (デザインパネル可) 50mm以上
			鉄骨造	PC030NE-9080 50mm以上
耐火建築物 (鉄骨造等)	耐火構造	屋根	鉄骨造	FP060RF-9320 50mm以上
		外壁	鉄骨造	FP060NE-9293(デザインパネル可) 50mm以上
		間仕切	鉄骨造	FP060BP-9012 50mm以上
		耐火被覆	鉄骨造/柱	(1時間) FP060CN-9405 35mm以上 ^{*3}
			鉄骨造/柱	(2時間) FP120CN-9406 50mm以上
			鉄骨造/柱	(3時間) FP180CN-9407 75mm以上 ^{*4}
		耐火被覆	鉄骨造/梁	(1時間) FP060BM-9352 35mm以上 ^{*3}
鉄骨造/梁	(2時間) FP120BM-9353 50mm以上			
鉄骨造/梁	(3時間) FP180BM-9354 75mm以上 ^{*4}			
木造耐火建築物 (軸組工法、枠組壁工法)	耐火構造	外壁	木造 (軸組・枠組み)	建設省告示第1399号第1第五号 ^{*5} <屋外側下地> ・強化せっこうボード厚15mm以上 50mm以上 内装制限あり ・強化せっこうボード2枚以上 (厚計42mm以上) - ^{*6} 内装制限あり ・強化せっこうボード2枚以上 (厚計36mm以上)+ 繊維強化セメント板厚8mm以上 - ^{*6} 内装制限あり

※1：下地鋼材の仕様(材種、寸法、厚さなど)については、認定書記載の仕様をご確認の上、ご採用の可否をご判断ください。

※2：内装の制限など、認定書記載の仕様をご確認の上、ご採用の可否をご判断ください。

※3：鉄骨造の場合、厚50mmで販売しています。

※4：厚75mmで販売しています。厚75mmはALC厚形パネルです。

※5：ヘーベルライト単体ではなく、強化せっこうボード等との組合せが必要な仕様です。ヘーベルライトの場合は、鉄材下地とすることもできます。

※6：告示には厚さの規定がありませんので、デザインパネルを含むヘーベルライトおよびパワーボードが使用できます。